

八幡の子

佐伯市立 八幡幼稚園・八幡小学校だより

確かな学力と豊かな心を身につけ、
何事にも自ら考え行動できる児童の育成(小学校)

令和3年2月25日発行 文責 校長 小嶋真二

幼小交流会：1年・幼稚園

2月16日、1年生と来年度入学する子どもたちが参加した交流会を、八幡小学校で行いました。参加した園児は、八幡幼稚園・カトリック幼稚園・ルンビニ幼稚園の子どもたちです。

この交流会は、新入生に事前に八幡小学校の様子を知ってもらうことが目的です。

始めに、1年生の教室で自己紹介をしました。

次に、教室で1年生の音読を聞く班と学校紹介の班に分かれました。

音読班では、教科書を上手に読んでいました。

学校紹介班では、職員室や校長室に入って、事前に調べたことをわかりやすく説明していました。

幼稚園児の興味深そうな様子と1年生の成長が見られた交流会でした。



第2回学校運営協議会・学力向上会議

2月17日、第2回学校運営協議会と学力向上会議が行なわれ下記の事項が話し合われました。

- ・佐伯市学力定着状況調査の結果分析と対策
- ・今年度の八幡小と彦陽中の取組
- ・来年度の両校の学校経営方針

また、八幡小学校の授業参観も行われました。

地域学習や学習指導に対して、地域がどのように関わればよいかが協議されました。特に、「地域学習の在り方」「家庭学習の支援」が取り上げられました。

話し合われた内容を踏まえ、今後の学校経営を運営していきたいと思えます。



校舎敷地内で
梅の花が咲い
ています。春
の訪れを感じ
ます。

小中合同会議

2月17日、八幡小学校と彦陽中学校の教員が八幡小学校パソコン室に集まって、小中合同会議を行いました。

会では、まず「佐伯市学力定着状況調査」の小中それぞれの結果と対応策が報告されました。

次に「今年度の小中合同の取組の反省」そして、「来年度の小中合同の取組」について共通理解を図りました。

会議を通して、来年度は今年度以上に小中連携を充実させることを確認しました。特に、中学校の先生が小学校高学年の子どもたちの様子を知る活動を増やそうと確認されました。

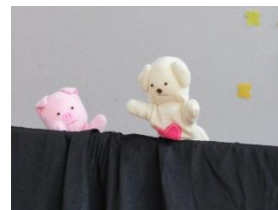


保育実習：幼稚園

2月18日、彦陽中学校の3年生11名が、八幡幼稚園で保育実習を行いました。実習内容は、新型コロナウイルス感染防止のため、直接触れ合うことを避け、パペット(指人形)劇が演じられました。

劇は、「大きなかぶ」を元にしたオリジナルの内容で、子どもたちは大喜びでした。

短い時間でしたが、思い出に残る保育実習だったと思います。



自転車に関する条例

大分県は、自転車に係る交通事故防止と被害者の保護を目的に「大分県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」を設定しました。施行期日は令和3年4月1日からです。

主な内容は下記の通りです。

- 自転車の安全で適正な利用を促進するため、県民総ぐるみによる自転車安全教育等の実施
 - 自転車利用に係る交通事故防止・被害軽減対策
※乗車用ヘルメットの着用
 - 自転車による交通事故被害者保護対策
※自転車損害賠償責任保険等の加入の義務化
- 上記の※印は、子どもたちに直接関係する内容です。ヘルメットの着用は周知されていますが、賠償責任保険の加入はどれくらいの方が加入しているでしょうか。早目の加入をお願いします。